

DEI NEWSLETTER

法政大学ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンセンター（DEIセンター）



小金井DEIセンターの様子



多摩DEIセンターの様子

目次

- 多摩・小金井DEIセンターの開設
- 「祈りの場所」(Prayer Space) を設置します
- 「2025年度DEIセンター事業報告書」の発行
- お知らせ

3キャンパスでランチ交流会イベントを実施中!

「コーディネーターと話そう!」
 【多摩】6/16 (火) 13:00~13:30
 【小金井】6/15 (月) 12:40~13:10



DEIセンターの3キャンパス展開を開始します

ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンセンター（DEIセンター）を市ヶ谷キャンパスに開設して3年目を迎えました。年間2,200人以上の学生・教職員に利用され、安心して過ごせる居場所作りや、学生同士の交流を促進してきました。全学的に「多様性を包摂する環境づくり」や「情報発信・交流」を拡充するため、多摩および小金井キャンパスにもDEIセンターを開設します。気軽にお立ちよりください。

多摩DEIセンター

場所：社会学部食堂A棟6号館1階Patio
 ※ソーシャル・イノベーション・センターと共同利用
 開設曜日・時間：火曜・木曜 10:00~16:00
 （昼休み 11:30~12:30）

小金井DEIセンター

場所：管理棟3階英会話教室
 開設曜日・時間：月曜・金曜 10:00~16:00
 （昼休み 11:30~12:30）



多摩DEIセンターの様子

【共通】概要

- DIVERSITY LOUNGE（多様性を尊重し、互いに理解し合うための情報発信・交流拠点）を各キャンパスに整備し、ダイバーシティ関係の書籍の閲覧提供や学生向けのイベント等を定期的実施します。DEIセンターコーディネーターが常駐し、多様な学生等が安心して過ごせる環境を提供しています。
- 各キャンパスにおいて、プライバシーに配慮した環境で、性別や性自認のあり方、性的指向等や国籍、文化等に関する個別相談を受け付けています（対面またはオンライン）。

「祈りの場所」(Prayer Space) を設置します

多様な文化的背景を持つ学生・教職員に、安心して公平な学生生活・職場環境を提供するため、キャンパス内に「祈りの場所 (Prayer Space)」を設置し、2026年6月1日から運用を開始します。宗教を問わず利用可能です。

■ 設置場所

市ヶ谷： 富士見坂校舎B1F 富士見坂ホール 【ブース設置】
小金井： 南館2F 応用情報工学科事務室前ロビー 【ブース設置】
多摩： 総合棟B1F Gラウンジ内個室 (既に運用中)

■ 利用時間 各施設の入構時間に準じる。

■ 利用対象：本学学生、大学院生、教職員

☞ 利用希望者は、初回に「利用登録フォーム」よりご登録ください。



市ヶ谷と小金井に設置する
Prayer Space



利用登録フォーム

「2025年度DEIセンター事業報告書」の発行

2025年度は「多様性を包摂する環境作り」や「多様な背景をもつ学生・教職員への支援」「全学的なDEI推進体制の構築」、男女共同参画推進関係など6つの目標と30の具体的取組を挙げて事業計画を策定し、取り組みました。

2025年度に実施した事業についてまとめた事業報告書を発行しましたので、ご覧ください。



着実に前に進めてきた2年間

法政大学DEIセンター長 武石 恵美子
(キャリアデザイン学部教授)



事業報告書

DEIセンター開設から2年が経過しました。他大学の経験に学びつつも、本学の現状を直視し、一つ一つの課題に対して何ができるかを丁寧に考えて前に進んできた2年間だったと総括できます。

何よりも、センターの重要な機能である個別相談が、前年の4倍に増えました。これまで潜在化していた問題が、相談の場を通じて可視化されてきました。相談内容も、ジェンダー・セクシュアリティや多文化理解に関わることをはじめ、どこに相談していいかわからないというケースもあり、よい意味で「よろず相談」となっています。相談者も、学生・教職員だけでなく、父母や受験生などにも広がり、センターの存在が安心して学び活動できる場づくりに寄与していると考えます。

様々な相談は、話を聴いて終了することは少なく、大学の制度や環境を整備しなければ解決しないことの方が圧倒的に多いというのも重要な点です。留学生からの希望により「祈りの場所」を設置したり、学生の通称名使用手続きの見直しを行うなど、相談を端緒に環境整備を進めてきました。

この環境整備で最も重要なことが、本学構成員がDEIの重要性を理解し、行動に移すことです。特に、教育・研究で学生と深く関わる場面が多い教員の言動が、時に学生を不安にして大学には居場所がないと感じさせてしまうことには留意が必要です。このため、「FD研修動画」を作成し、付属校を含めて関係者に視聴いただいています。また、コーディネーターによる出張授業等も展開するなど、様々な機会をとらえてDEIの学内への浸透を進めてきました。

こうした取組により、学生がセンター活動に関心を持ち、学生スタッフとして自主的な活動を展開してくれているのは心強いことです。また、学外からの講師依頼やヒアリング依頼なども増えており、「DEI推進」が法政のブランドとして確立しつつあることを実感します。これも、センターに関わってくださった多くの方々のご尽力のおかげです。

本学のDEI推進は、さらにバージョンアップさせる必要があり、2026年度は、多摩キャンパス、小金井キャンパスにも拠点展開を図ります。引き続き皆様のセンターの活動へのご理解とご支援をお願いいたします。

「Tokyo Pride 2026」へのブース出展

【日時】6月6日（土）、7日（日）
【場所】代々木公園イベント広場

アジア最大級のLGBTQ+の象徴となるイベント「Tokyo Pride 2026」にブース出展します。法政大学のDEI（多様性・公平性・包摂性）の取り組みと魅力を広く発信します。

- ブース出展内容：
- ・法政大学のLGBTQ+を含むダイバーシティに関する取り組み紹介
 - ・学生スタッフによる参加型展示企画等



法政レインボーほっとラウンジ

「Tokyo Pride/Youth Prideの予習をしよう！」
【日時】5月28日（木）13:00～15:00
【場所】DIVERSITY LOUNGE（市ヶ谷）



「Tokyo Prideどうだった？」
【日時】6月26日（金）15:00～16:00
【場所】オンライン（Zoom）



学生スタッフが企画、実施しているセクシュアルマイノリティや、そうかも？と思っている人&アライの居場所作り交流会を毎月開催中！

第10回レインボーサロン

“付き合う”ってなんだっけ？～アロマンティック・アセクシュアルの視点で広がる関係性とあり方

【日時】6月29日（月）17:00～18:30
【場所】（市ヶ谷）大内山校舎Y502、オンライン

アロマンティック/アセクシュアルとは、他の人に恋愛感情を抱かないことや、他の人に性愛感情を抱かないことのグラデーションなどを指しています。専門講師を招き、人との関係性や、関係のあり方について一緒に考えてみませんか？



DIVERSITY COLUMN

本学の教員やDEIセンターコーディネーターによるコラムを毎月掲載しています。ぜひお読みください。

- 5月「広がるポピュリズムと揺らぐ多様性/Rising Populism, Receding Diversity」本多 美樹 法学部教授
- 4月「“好き”って何だろう？～性的指向、恋愛の指向の多様さを考える」丸山 真由 DEIセンターコーディネーター
- 3月「男女共同参画推進をめぐる一問一答/Q&A on Promoting Gender Equality」Diana Khor 総長

DEIセンターウェブサイト
>DIVERSITY COLMN



【教職員向け】授業運営・学生対応に関するFAQおよび出張授業説明資料の公開

DEIに関する授業運営や学生対応に資する情報として、「FAQ」と「出張授業説明資料」をそれぞれ整理し、公開しました。授業でのご活用やお問い合わせの際の参考資料としてご利用ください。

■ DEIに関する授業運営・学生対応に関するFAQ

教職員向け研修や日常のご相談の中で多く寄せられる質問と回答をまとめています。現場での判断や対応の参考としてご利用いただけます。

■ DEIセンター出張授業・研修説明資料

DEIに関する理解促進を目的とした出張授業について、内容・実施方法・依頼手続き等を整理しています。DEIセンターの専門知識のあるコーディネーターが講師として授業にお伺いします。依頼をご検討の際にご参照ください。

👉 詳細はこちら



目次

1. DEIセンターに関すること
2. DEIに関すること
3. ジェンダー・セクシュアリティに関すること
4. 文化・宗教・民族・人種等に関すること

各ページへは
クリックして飛ぶことが
できます



DEIの理念 ・DEIについて説明

